



サン・レモだより



令和2年度 秋号 (後期号)



CONTENTS

- p 1～2 法人からのお知らせ
・法人名・ロゴマークの変更
・片山看護部長のお祝い
- p 3～4 新副院長の紹介
・柴田哲雄先生
・村瀬邦彦先生
- p 5～6 当院での取り組み
・院内感染対策推進委員会より
・高瀬様の報告



医療法人 心々和会 サン・レモリハビリ病院 広報部
佐世保市江上町4848-1 ☎ (0956) 58-5900
[http:// kokowakai.or.jp/sanremo/](http://kokowakai.or.jp/sanremo/)

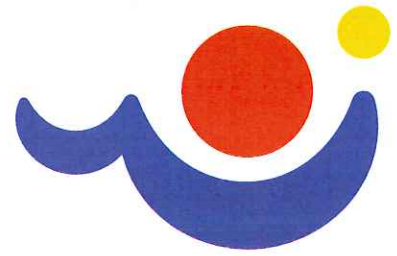
法人名変更のお知らせ

R2年6月1日、「医療法人 佐世保同仁会」から「医療法人 心々和会」へ
法人名変更され、ロゴマークが改新されました。

ロゴマークを、よく、眺めて見て下さい。

…何かの漢字にみえませんか？

そう、漢字の「心」をデザインしています。



下の青い部分は海に接している佐世保の街を表現しています。

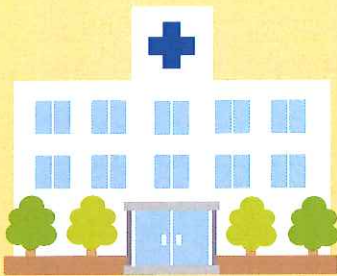
また、支え合っている形は患者様と病院との信頼の姿をイメージしています。

オレンジの丸は太陽を表現しています。佐世保の街と病院に明るい未来が来るよう願いを込めています。

黄色の丸は満月を表現しています。優しい月明かりのように、優しい気持ちにあふれた病院を目指します。

(文責 牛尾佳代子)

新病院 新築 進捗状況



もうすぐ
完成です!!



(写真は9月23日現在)

ホームページも随時更新しています！

「ゆるスカ体操」～メイキング編～

この度のホームページではリハビリスタッフによる
「ゆるスカ体操」を新たに追加いたしました。



とある小春日和の日に、
何度もNGを出しながら、
楽しく作成しました！

※相談いただければ、DVDでお渡しすることも可能です。
興味のある方、よろしければご一報ください。



無理しない
程度に、
行って下さいね。

ホームページ <https://kokowakai.or.jp/reserve>

片山由喜子新病院看護部長 「日本看護協会会長表彰」受賞 おめでとうございます



左から 浅井理事長、友廣理事、片山看護部長、齊藤名誉院長 です。

■ 浅井理事長からの、受賞に際してのお祝いの言葉

片山由喜子 新病院看護部長の「日本看護協会会長表彰受賞」本当におめでとうございます。片山由喜子 看護部長は、看護業務従事年数43年以上、看護協会会員歴44年で、本協会の理事、財政委員、ブロック協議会長を歴任し、長崎県内看護の質の向上、看護協会の組織強化に貢献された功績から、令和2年度日本看護協会会長表彰を受賞されました。

本来ならば、福岡県のマリンメッセ福岡で開催される予定だった、日本看護協会通常総会において、表彰される予定でしたが、この総会は新型コロナウイルス感染症流行の為残念ながら中止となりました。しかし片山部長の業績は永久に記録されます。

この表彰受賞は医療法人 心々和会としても大変名誉で誇らしいことであります。

また心々和会で働く看護師の皆さんにとっても励みになることです。

片山看護部長の長年のご努力が報われたことで本当におめでとうございます。

新設の佐世保国際通り病院にとっても大きな誇りです。

今後ともご指導を宜しくお願いいたします。

■ 片山由喜子新病院看護部長からの言葉

過分なお祝いの言葉をいただき、誠にありがとうございます。

看護職として44年間従事できたことへのご褒美をいただいたと思っております。

今後も、生涯にわたりこの表彰の重みを感じながら、後輩たちの育成に携わっていきたくないと新たな気持ちであります。

そして、もう一つの使命でもあります「新病院を皆様から選んでもらえる病院」となるようにスタッフと一緒に努力して参りたいと思っております。

何卒、これまで以上に皆様のご指導ご支援をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。



新副院長就任ご紹介

浅井理事長より、2名の新副院長就任に際してご紹介です。

今度、令和2年4月より柴田哲雄先生(サン・レモ リハビリ病院内科系)、村瀬邦彦先生(佐世保国際通り病院)のお二人の先生が副院長として新任されました。先生方をご紹介させていただきます。

このように素晴らしい業績をもっておられる二人の新副院長先生は、サン・レモリハビリ病院さらに佐世保国際通り病院の益々の発展に尽力いただけるものと楽しみに致しております。どうぞよろしくお願い致します。

柴田哲雄先生 経歴

昭和51年 長崎大学医学部卒業、長崎大学第2内科入局
昭和61年 医学博士学位授与、その後大分医科大学に移る
平成6年 同大学内科第2講師
平成7年 より英国ロンドン大学ガイズホスピタルへ研究留学
平成12年 大分医科大学助教授
平成14年 長崎国際大学人間社会学部社会福祉学科教授に就任
平成27年 長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科教授を務める

また先生は、下記の学会等における専門資格や社会活動を行っておられます。

- ・日本内科学会 認定内科医
- ・日本腎臓学会 認定医 指導医
- ・日本血栓止血学会 会員
- ・日本透析医学会 認定医
- ・日本医師会認定産業医
- ・佐世保市食育推進会議委員(会長)(元)
- ・長崎県高齢者虐待防止・身体拘束ゼロ作戦推進会議委員(元)
- ・佐世保市保健・医療・福祉審議会委員(会長)(元)
- ・日本腎臓学会 功労会員

村瀬邦彦先生 経歴

昭和54年 長崎大学医学部卒業 長崎大学医学部第2内科入局
昭和60年 医学博士学位授与
その後 平成6年より長崎大学第2内科文部教官になられ、
平成7年に McMaster University(Canada), Pathology 研究員(2年間)留学
帰朝後、平成10年 長崎大学医学部第2内科講師
平成11年 長崎大学医学部第2内科医局長(4年間)
平成14年 長崎大学医学部第2内科助教授
平成15年 長崎県離島医療圏組合中対馬病院副院長
平成20年 長崎県離島医療圏組合中対馬病院院長
平成21年 長崎県病院企業団長崎県五島中央病院院長 を歴任されています。

また教育歴としては 長崎大学医学部臨床教授(平成19年4月～令和2年3月)を務めておられます。

また先生は下記の学会などの資格を持っておられます。

- ・日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医(九州支部評議員)
- ・日本消化器病学会 専門医・指導医(九州支部評議員)
- ・日本内科学会 認定医・指導医
- ・日本プライマリーケア連合学会 認定医・指導医



皆様よろしくお祈いします!

副院長 柴田 哲雄

私は長崎北高卒業後、長崎大学医学部、大分医科大学(現在の
大分大学医学部)、長崎国際大学と3か所の大学を巡ってきました。
最後の長崎国際大学では、社会福祉学科と健康栄養学科の二つ
の学科に所属しておりました。当院にも数名の卒業生の方が勤務
されておられて、私のゼミの学生さんだった人もいらっしゃいます。
また、新設予定の佐世保国際通り病院には、長崎国際大学の事務
局長をされておられた鶴崎耕一法人事務長もご就任の予定で、何か
非常に不思議な縁を感じております。元々は、腎臓内科医で、慢性
腎炎や腎不全、透析患者さんの診療、研究に従事していました。しかし、長い間ほとんど臨床を離れて
いましたので、忘れていたことばかりで、この4か月は毎日が研修医一年目のような必死の思い
でした。何とか早く臨床の勘を取り戻すべく、鋭意努力していきたいと思ひます。また、療養型の病院
も初めての経験であり、診療上のやり甲斐と難しい点も少しずつ分かってきたようです。ご存知の
方も多いと思ひますが、趣味は、素人芸のマジックです。長崎国際大学の学園祭には毎年14年間
「マジックの館」という名前で学生さんのアシスタントと共にマジックショーを行っておりました。
当院での忘年会にも数回出演させて頂きました。コロナ禍の厳しい時期ではありますが、今後何か
機会がありましたら、是非ご披露したいと思ひております。皆様何卒よろしくお祈い申し上げます。



自己紹介

副院長 村瀬 邦彦

本年4月より佐世保国際通り病院の副院長として勤務するよう
になりました。
長崎大学医学部を卒業し、長崎大学第二内科に入局しました。
専門は消化器内科です。齊藤厚名誉院長、浅井貞宏理事長先生
には、第二内科入局時からお世話になりました。研修医終了後、
長崎大学第一病理で4年間大学院生として基礎研究を行い、第二
内科復職後、五島中央病院、聖フランシスコ病院、長崎私立成人
病センターで消化器の臨床研修を行い、第二内科の消化器班の
助手となり、1995年から2年間、カナダのMc Master大学に留学し、消化器病理の研究を
行いました。帰国後第二内科消化器班の教官として臨床・研究・教育に従事し、大学病院時代
には河野前教授(現長崎大学学長)の元で医局長を4年間務めました。長崎大学の教官を辞した
後は、中対馬病院、五島中央病院の院長を務め、今年の3月に定年退職を迎えました。院長時代
には管理部門の仕事が多く、臨床の仕事に対して多少の不安がありました。サン・レモリハビリ
病院に勤務してから、上部消化管内視鏡や腹部エコーを担当させて頂いてから少しずつ臨床の
感が戻りつつあるような感じがしています。今後佐世保国際通り病院でも健診や入院患者を受け
持ちながら、病院の発展に貢献できればと考えています。宜しくお祈いします。

当院での取り組み～＜院内感染対策推進委員会より＞～

看護部は今年の4月に院内感染対策推進委員会を立ち上げました。

これまで病院の院内感染防止対策委員会の下部組織として、主任会が主となり感染防止対策会議や院内ラウンドを行っていましたが、昨年受審した機能評価で指摘を受けたことや各部署との連携や協力体制を強化するため推進委員会の立ち上げが必要になりました。

目的 院内感染の予防、再発防止に努め、安全で快適な医療及び療養環境を図る

- 審議事項**
- ①標準予防策の遵守状況の確認
 - ②感染情報レポートの作成に関すること
 - ③院内感染防止対策のために必要な職員教育の企画・実施に関すること
 - ④院内感染防止対策マニュアルの追加・改定に関すること
 - ⑤院内ラウンドの計画と実施に関すること
 - ⑥その他必要と認められる事項

委員 委員長1名、委員：看護師5名、介護福祉士1名、オブザーバー、看護部長

委員会開催日時：原則として月1回（第一月曜日 16時～）※必要に応じて臨時委員会を開催する

上記の内容で活動を行っており、議題があるときは所属長から連絡をもらい検討しています。

現在、新型コロナウイルス感染症が大きな問題となっており、長崎県内全域、佐世保市からも感染者が報告されています。本院のような高齢者が多く入院されている病院で、コロナウイルス感染が発生したならば大変なことになると考えられます。長期療養型の病院に勤務している医療従事者として自覚を持った行動をとり、自分自身や自分の家族、患者様の感染防止に努めてほしいと思います。

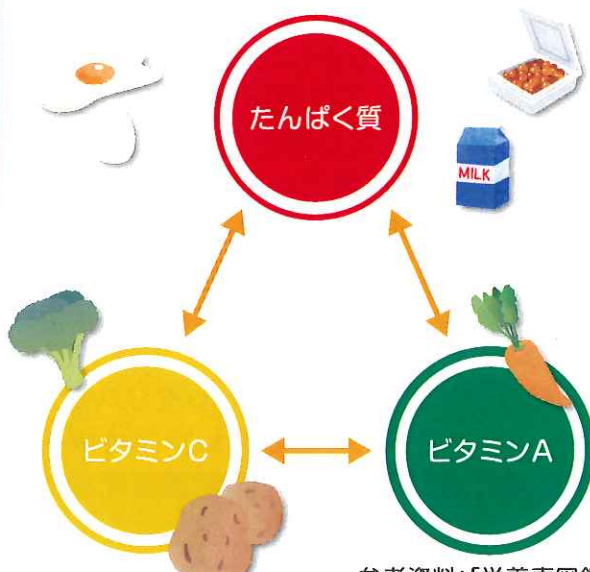
また、入館・面会制限中であるため、これまでの業務に加え様々な業務が追加されたり、患者様やご家族への精神面での援助も重要になっている状態です。

マスクやプラスチックグローブなどの医療材料の提供がまだ充分ではなく、大変な時期ですが、スタッフみんなで協力して乗り越えていけるようにしましょう。

院内感染対策推進委員会 委員長 官直美

栄養をしっかりと！感染症に負けるな！

栄養士 川上 真由美



年齢とともに免疫力が下がることは避けられず、病気のリスクも高まっています。栄養を補うことで、感染症の予防や回復が早くなるなどプラスの事が多いです。免疫力を高める3つの栄養素にはたんぱく質、ビタミンA、ビタミンCがあります。**たんぱく質**は、白血球など免疫細胞の材料となる栄養素です。動物性と植物性があり、バランスよく摂取しましょう。**ビタミンA**は、レバーや青菜、ニンジンなどに含まれます。のどや鼻の粘膜、血管の健康を保ってウイルスの侵入を防ぎ、免疫細胞の働きを活発にする作用があります。**ビタミンC**はブロッコリー、パプリカ、イチゴ、キウイフルーツ、ジャガイモ、カリフラワーなどに含まれています。粘膜の乾燥を防ぐことで細菌をブロックし健康維持に働きます。ウイルスの増殖を阻止する働きもあります。

参考資料：「栄養素図鑑と食べ方テク」

監修 中村丁次 神奈川県立保健福祉大学学長

第17回長崎県ねんりんピック「生きがい作品展」の報告



R2.8.20 表彰式記念撮影



～おめでとうございます～

高瀬芳枝様は、生きがい作品展 施設の部 において、
今回、「長寿激励賞」を受賞されました。

第15回から参加されていて、3年連続して受賞されているそうです。

第15回…奨励賞

第16回…老人クラブ連合会長賞



新人スタッフ紹介

R2年4月～8月

サンレモリハビリ病院

医 局	柴田 哲雄 (しばた てつお)	医師(副院長)	病 棟	加賀江 香織 (かがえ かおり)	AF 准看護師
	中田 晴雄 (なかた はるお)	医師		春崎 富美代 (はるさき ふみよ)	AF 看護補助者
薬 劑 科 (薬局)	河野 泰三 (こうの たいそう)	薬剤師(薬局長)		田村 麗華 (たむら れいか)	AF 看護補助者
	荒木 杏奈 (あらき あんな)	薬剤師		武末 知美 (たけすえ ともみ)	CF 看護師
地 域 連 携 室	井手 三枝子 (いで みえこ)	看護師		樫山 扶美 (かしやま ふみ)	CF 看護師
	末竹 久子 (すえたけ ひさこ)	事務スタッフ		中川 真理子 (なかがわ まりこ)	CF 看護補助者
施 設 車 輛 課	一ノ瀬 勝則 (いちのせ かつのり)	運転手		坂口 ともみ (さかぐち ともみ)	CF 看護補助者
訪 問 看 護 準 備 室	加藤 純子 (かとう じゅんこ)	看護師		柳内 佳奈子 (やなぎうち かなこ)	3F 看護補助者
リ ハ ビ リ 科	船津 祐一 (ふなつ ゆういち)	理学療法士		井手 朋子 (いで ともこ)	4F 看護補助者
				松尾 紗也子 (まつお さやこ)	5F 看護補助者

佐世保国際通り病院

医 局	村瀬 邦彦 (むらせ くにひこ)	医師(副院長)	D F	岩切 嘉之 (いわきり よしゆき)	看護師
薬 劑 科	宮川 辰治 (みやかわ たつはる)	薬剤師(薬局長)		山口 夏実 (やまぐち なつみ)	看護補助者
内 視 鏡 室	川添 徳子 (かわぞえ のりこ)	看護師		福田 哲子 (ふくだ てつこ)	看護補助者
健 診 部	十時 千佳 (ととき ちか)	看護師			

お知らせ

10月1日より、新病院(佐世保国際通り病院)へ転院予定の方を優先的にC病棟にてケアをすることになりました。患者様の移動など、ご不便をおかけすることがありますが、宜しくお願い致します。

地域連携室より

入院費などの経済的不安など、何かお困りごとがございましたら、お気軽にお声掛けをお願いします。患者様やご家族様が安心して療養生活を送れますようお手伝い致します。

リモート面会の予約受付も、承っております。

地域連携室



辻田・山田

忘れ物コーナー



忘れ物のコーナーを **2階受付** に設置しています。

お心当たりのある方は、受付のスタッフにお尋ねください。

医事受付

職員募集

サン・レモリハビリ病院のスタッフ (**看護職員・介護職員**) を随時募集しております。

詳しくは、当院までお尋ねください。

事務部

表紙の話

ススキの花言葉

「活力」「心が通じる」

<https://hanakotoba.com./susuki/>



編集後記

コロナ禍において、日常生活における新しい気づきが得られ、また「感染症」の怖さをあらためて思い知らされました。

皆が、これから普段の暮らしの中で感染症とどう付きあっていくか考えるようになりつつある今日、当院では9月中旬からリモート面会のシステムが導入されました。

「サンレモだより」は、年に2回発行しております。「今、ここ」を大事に、皆様からの意見を参考にしながら、これからも当院での取り組みなどを掲載していきたいと思っております。

(牛尾佳代子)